

ふるさと 夢

With pride for kinokura Making your dream comes true!

木倉小学校 学校便り

令和8年9月3日

文責:校長 梅田 幸博

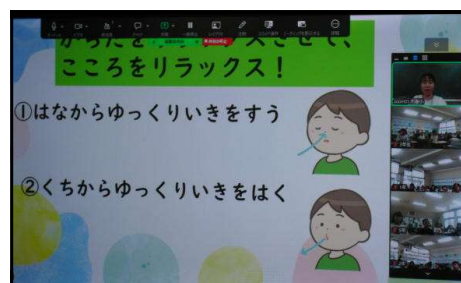
令和8年熊本地震において被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。発災直後の断水など、通常の状況とは異なる環境の中、保護者の皆様や地域の皆様におかれましては、復旧・復興へ向けて尽力されていることと思います。まだまだ、暑い日が続きますので、御身体を大切にしてくださいと思います。

学校では、これまで子どもたちの心のケアを最優先に、職員みんなで子どもたちを迎える準備を進めてきました。PTAにおいては、役員さんを中心に「心のケアのためのレクレーション」を8月22日に開催していただきました。参加した子どもたちの元気な声と笑顔がとても印象的でした。このような催しを開催していただいたことに感謝いたします。子どもたちの様子を見ながら、安全で安心な学校生活を送ることが、子どもたちの心のケアにも繋がると考えています。今後も子どもたちが安心して学校生活が過ごせるように取り組んでいきますので、保護者の皆様、地域の皆様、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

2学期のスタート(8月28日)

子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。子どもたちが元気に学校にこれて、とても嬉しかったです。転入(6年生)がありましたので、195名で2学期をスタートしました。

さて、始業式は、熱中症防止のためにリモートで実施しました。まず、全員で黙祷を行いました。その後、校長より「今回の地震や2学期について」、保健担当より「リラックスできる方法について」、生徒指導より「相手意識をもった木倉小のプライドについて」話をしました。まだまだ暑さが続きます。また、校舎外壁工事も12月までは行われる予定ですので、安全に学校生活ができるように「気づき・考え・行動する」を心がけてほしいと思います。



保護者の皆様、子どもたちは今回の地震を経験し、様々な思いをしていることと思います。子どもたちの心のケアは、長期的に行っていく予定です。地震後のお子様の様子などで心配なことがありましたら、学校へ連絡をいただければと思います。

学級の重要な時期です!

2学期がスタートして1週間が過ぎました。各学級では順調に学習活動が始まりました。

さて、始業式後の1~2週間は、とても重要な期間だと考えています。子どもたちの心のケアはもちろんのこと、2学期における学級の決まり事を確認したり、係活動や給食、掃除の役割分担をしたり、2学期の目標を決めたりします。それらの基になるのが、学校教育目標や各学級目標です。学級目標は、担任と子どもたちが話し合いながら決めていきます。高学年になると、子どもたちが中心となって決めていくことも多くなっていきます。学級目標を設定することによって、学級全体の方向性を共有し、一緒に成長するための大切なステップになると考えます。1日1日を積み重ね、学期が終わる時に「学級目標に決めたことが達成できたかどうか」が明らかになります。各学級とも実り多き2学期になることを願っています。

きれいになってます!

夏休み中に図書室の床の張り替え工事が行われました。きれいになった図書室で、子どもたちは本を読んだり、借りたりしています。また、1・2年教室前の渡り廊下は、中庭側の外壁がきれいになっています。関係者の皆様、ありがとうございました。

